

第44号

平成28年  
4月9日

# みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071  
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail [midorii@io.ocn.ne.jp](mailto:midorii@io.ocn.ne.jp)

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197  
URL <http://www.syoujukai.org/>

編集責任者：理事長 中村 猛  
編 集：季刊誌編集委員会

## 第44号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さんこんにちは、  
陽春の風薫る良き季節がやってま  
いりました。

我々の情報季刊誌、みどりの風も  
12年目に入り、地域でのささやか  
な医療・福祉事業の一端を風に乗せ  
て皆様にお届けしております。

“みどり”は我々の自然環境の大  
きな象徴として、“風”は万物の変幻自在の世の中に幸せ  
のお便りを送る情報の象徴として我々は強く噛みしめ、  
努力してまいりたいと思っております。

さて、あのなまなましい、多くの犠牲者を  
出した東日本大震災も5年が経ちました。

なお多くの爪あとを残し、“3.11を忘れ  
ない”の数々の課題をかかえています。

私の所属する世界の奉仕団体、ライオンズ  
クラブでは和歌山県下の海岸沿いの施設に  
津波からもし逃げ遅れても尊い命を守る  
ため、我々で考案したライフジャケットを  
約1,900着寄贈することになりました。和歌山

県は今後の予想される南海トラフ大地震の最も被害を  
受ける地域であり、昨年は県の要請で11月5日を  
“日本の津波の日”から“世界の津波の日”に設定され  
ました。

自然災害の多い日本こそ、世界の先頭をきってその  
災害を防ぎ、出来る限りの尊い命を守る施策を講じて  
まいりたいものです。

ライフジャケットが風によって世界のあらゆる地域に  
津波から尊い命を守るシンボルとして拡まっていく  
ことを望んでおります。



湯浅幼稚園へライフジャケット寄贈



## 医療法人みどり会・社会福祉法人松樹会 平成28年度合同入社式

さる、平成28年4月1日(金)中村病院にて平成28年度  
合同入社式を挙行了いたしました。

今年度の新入職員は22名となりました。

業種は理学療法士(8名)、作業療法士(2名)、准看護  
師(3名)、管理栄養士(2名)、介護福祉士(3名)、  
介護職(3名)、情報(1名)、入社式終了後は、人事主催の  
オリエンテーションを午前9時から午後5時半まで実施し、  
引き続き、中村病院4F食堂にて新入職員歓迎会を開催し、  
盛大のうちに終了。  
(記：人事部 廣江)





## 平成28年度を迎えて

事務長 原田 陽造

近年、老健施設の動向は在宅指向へと進み各老健施設が混迷し厳しい施設運営を余儀なくされているのが現状でございます。

なごみの里においても同様であり、本年度は職員個々のスキルアップを図る事を重点目標とし、ご利用者とのかかわりを大切にすると共に、お気持ちを重んじた運営に心がけて参ります。

本年度は、入所・通所にかかわらず他施設とは異なった独自性を重視した施設をめざす事から昨年度に1階通所フロアのリニューアルを行いご利用者からも好評をいただいております。今回2階入所フロア（認知症専門フロア）を、回想法を取り

入れたリニューアルの検討をしています。早ければ夏までにはご利用者に喜んで頂ける事を考えております。また、職員へは更なる専門職として意識改革をはかり、より一層充実した環境へ移行して参ります。

3・4階フロアでは従来型と在宅復帰型との両面から介護体制を強化し、来年以降のリニューアルも視野に入れて各フロア方向性をまとめ、独自性をもった体制づくりを図って参ります。

本年度も地域に根差した活動も積極的に取り入れご利用者はじめ地域の皆様に親しみ良い施設として頑張っておりますので宜しくお願い致します。

## 地域に望まれる施設に

サテライトなごみの里 副管理者 服部 澄子

地域包括ケアの構築とは、重介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるように「住い・医療・介護・生活支援が提供されることです」しかし在宅復帰が近づくにつれ、期待と嬉しさの反面、不安や心配を訴えられる介護者が多い中で、職員は介護負担の軽減と自立支援を念頭に置いたケアを心掛けます。個別リハビリの充実は勿論、入所前や退所前後の在宅訪問時に、介護職員も同行して、日々の生活課題を取り入れた、訓練を行い、自分でできる事を増やして頂きます。施設目標に「在宅強化型施設」を挙げ更に在宅復帰支援策を推進します。

地域の皆様には介護者教室や施設を開放して、身近で相談しやすい開かれた施設をめざし、利用者様やご家族が、明るく楽しい有意義な在宅生活を過ごして頂けるようお手伝いさせていただきます。



## 在宅支援

### 高齢者の「自立」について

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 山崎 豪

高齢者の「自立」について考えることがあります。介護保険サービスを利用されている方は「自立」していないのか？ サービスを利用することで「自立」できている高齢者がいるのではないのか？ ということです。

サービスを提供する側も介護保険法の第一条にある「その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行う（抜粋）」を理解し、サービスありきではなく、自立を促す

マネジメントを検討しているか、振り返る必要があるのではと思います。

現在、枚方市地域包括支援センターでは「自立支援型地域ケア会議」を枚方市と行っております。より良い支援のための検討、不足している社会資源の抽出や開発に取り組んでいくために地域のケアマネジャー様にもご協力いただき、より良い地域づくりに取り組んでいきます。

## 訪問介護の現状と未来

訪問介護ステーションみどり 所長 中井 正人



3月16日より訪問介護ステーションみどりの所長として着任しました中井正人と申します。

訪問介護としては新人ですがお引き立ての程宜しくお願い致します。

介護保険が始まって16年経ち、本来の尊厳を保持し、能力に応じた日常生活を営む事が出来又、その有する能力の

維持向上に努めるものとの理念で発進した介護保険ですが一旦人の手が入ると出来ている部分までもが低下して、介護者が少し便利屋的になっているように思います。10年後、

後期高齢者がピークを迎える為介護保険の圧迫が大きくなります。

今、この時を考えて介護する側、介護される側の意識改革をする時期にきています。本来の目的である自立支援に向け、又、介護保険以外の総合事業も踏まえつつ本当に必要な支援をさせていただき、利用者様と一緒に考え出来る部分を少しでも増やし、精神面でもサポートが出来、生きていて良かったと思えるような人生の手助けが出来る様に訪問介護員としての誇りを胸に前進してまいります。

今後共ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



## 枚方市公募選定について

つくしんぼ長尾 施設長 岡崎 基

平成27年に枚方市で施設整備事業の募集があり、社会福祉法人松樹会では、第12圏域（田口山、藤阪小学校区等）で地域密着型特別養護老人ホームと小規模多機能型居宅介護の2つの事業に応募しました。枚方市の厳正な審査の結果、当法人の応募内容が高い得点での評価をいただき、事業候補者として採用となりました。

これからは、平成29年の開設に向けて準備を進めていく予定ですが、何よりも地域の皆様のご理解をいただきながら、進めてまいりたいと思います。

また、新しい施設の開設に合わせて、人材確保にも法人を挙げて取り組んでいます。介護や福祉の現場に初めて挑戦

してみようという方にも、現場で活躍できるような職員研修を行いながらサポートしていきます。

今後とも、皆様のご期待に添えるような施設作りを当法人は目指してまいりますのでよろしくお願いいたします。



## グループホーム連絡会発足

たんぼぼ藤阪 管理者 竹之内 真一

枚方市では、介護保険法が始まった2000年には数えるほどしか無かったグループホームが、16年経った現在では34か所のグループホームが運営しております。

我々の松樹会では、ケアハウスつくしんぼ藤阪と併設しているたんぼぼ藤阪、特別養護老人施設いこいの里に隣接するたんぼぼ田口。みどり会では、老人保健施設なごみの里に隣接するたんぼぼ長尾があります。また、個人で運営されているグループホームでは一軒家を少し改装した家庭的な環境の事業所もあります。

さて、昨年より全事業所ではありませんが、枚方市内のグループホーム事業所が結集し、職員の交流、地域での役割、認知症サポーターを広める活動、グループホームの認知度を上げる事を目的にグループホーム連絡会が立ち上がりました。

認知症の事を地域全体で理解し、助け合える認知症サポーターが増えれば、認知症になっても安心して住み慣れた地域で長く生活が送れるようになります。

私たちも活動に協力していきます。



## 病院薬剤師から一言

中村病院 薬剤部長 岡田 順子

年を重ねると体に色々故障が出てくるため、病院に出向くことが多くなり、お薬も継続して飲むようになってきます。

多くの薬を飲んでしていると、飲み合わせによって（薬が毒か？）、治療に必要な薬の作用が減少又は増加して、本来の症状が良くならなかつたり、今までなかった症状（副作用）が出て来たりします。この症状を抑える為にさらに薬を追加すると、薬が多くなるばかりですので、薬剤師に気軽に相談してみましょう。

主治医と連携して原因となる薬を中止し、別の薬に変更することも考えます。本来の病気を治療するために必要な薬だけ飲みましょう。

一過性の病気に処方された薬は治ったら飲むのを止めて、

処分しましょう。大事に持っている期限切れとなり服用により害が出ることがあります。

お薬で悩んでいる方は、かかりつけの調剤薬局、病院の薬剤師に相談してください。



## 各施設連絡先

### 社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197  
 デイサービスセンター いこいの里  
 サテライト いこいの里 072-849-2210  
 グループホーム たんぼぼ田口 072-898-2193  
 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196  
 ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190  
 デイサービスセンター 長尾  
 ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191  
 グループホーム たんぼぼ藤阪 072-868-2197

### 医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071  
 中村記念クリニック 072-868-2070  
 有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727  
 介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072  
 ケアプランセンター なごみ 072-818-7533  
 サテライト なごみの里 072-818-2071  
 デイサービス 長尾の里  
 グループホーム たんぼぼ長尾 072-868-2195  
 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392  
 高齢者サポートセンター みどり 072-845-2002  
 みどり保育所 072-850-7550

### —— 編集後記 ——

4月は私にとって妙見が原の桜、入学、入社と新しい世界が始まり新鮮な気持ちになる月でもあります。私共の両法人も毎年4月1日は新入職員を迎え、入社式、オリエンテーション、歓迎会とあわたくしにも緊張感のある1日です。このように新しい新鮮な風が入り私達働く職場も活性化していったほしいものです。また事業年度としても4月から各施設での事業計画発表会が開催されます。4月から診療報酬改定もあり医療も厳しい現実ではありますが、一歩一歩着実に地域に貢献できるよう頑張って参ります。今後とも御指導、御鞭撻の程お願い致します。

みどりの風編集委員会  
 連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田